

＜事業概要＞

地域資源と地域食材の積極活用等により食の価値を高め、宿泊業の付加価値向上を進めると同時に、地域経済への裨益効果を増大させる取組のあり方についての検証等を行う。

（１）検証対象地域の支援

地域資源と地域食材の積極活用等により食の価値を高め、宿泊業の付加価値向上を進めると同時に、地域経済への裨益効果を増大させる取組のあり方について検証する地域を3地域選定し、当該地域の課題を特定し、課題解決策のコンセプトづくり支援を実施する。

＜地域資源等の活用＞ × ＜シェフの派遣＞ → ＜宿泊施設＞



（２）検証対象地域における取組の成果のモデル化

検証対象地域における課題発見、解決策のコンセプトづくり、施策・商品の開発・提供及び取組の成果といった一連のプロセスを記録し、他地域の自治体、DMO、事業者等の地域関係者が自発的な取組を進めることを可能とするためのモデル・行動様式をモデル報告レポートとして作成する。

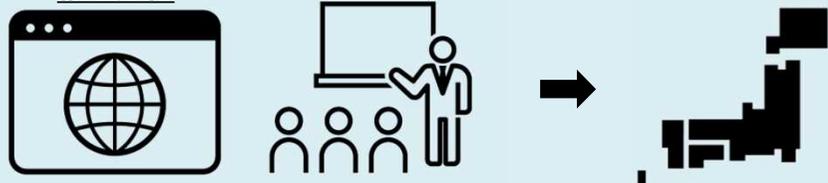
＜宿泊施設＞ × ＜地域資源等＞ → レポート化



（３）検証対象地域における取組の成果等の横展開

検証対象地域における取組の成果及び、（２）のモデル・行動様式を横展開するためにメディアによる情報発信、成果報告会を行う。

メディアによる情報発信 × 成果報告会 → 全国地域関係者へ向けた発信



（４）事例調査・事例集作成

地域資源を活かした宿泊業における食の価値向上への取組事例を調査し、他の地域・施設に横展開するため事例集を作成する。

＜食の価値向上に積極的な宿泊施設＞ → 事例集の制作

